

## SDUSB シリーズ 取扱説明書

## ご注意

- **お買い上げ時のレシート** は大切に保管してください。ご購入年月日の証明になります。詳しくは裏面の【ハードウェアの保証規定について】をご覧ください。
- 本製品へ保存されたデータが消失、破損したことによる被害については、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品のデータの回復作業はお受けしておりませんので、大切なデータは、他のメディア(MOディスクやハードディスクなど)に定期的にバックアップを行ってください。

## はじめに

このたびは、SDUSBシリーズ(以下、「本製品」と呼びます。)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品を正しくお使いいただくために、本取扱説明書をよくお読みください。

## 本製品について

- パッケージに記載されている内容物が入っていることをご確認ください。万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。
- キャップや、添付の専用セパレートハードケースを紛失しないようご注意ください。
- 本製品の使用時にはご利用の機器の取扱説明書を参照してください。
- 最新の製品情報は、以下の弊社ホームページを参照してください。⇒ <http://www.iodata.jp/>
- フラッシュメモリーを使用している関係上、寿命がありますので、長期間ご使用になると画像データの記録や再生ができなくなります。この場合は新しいものをお買い求めください。
- フォーマットは必ずデジタルカメラ等のご利用の機器で行ってください。ご利用の機器以外でフォーマットした場合、ご利用の機器では使用できなくなる場合があります。

## ご使用になる前に

## 各部の名称・機能

## SDカードとして使う場合のみ

## ライトプロテクトスイッチ

スイッチの切換により、本製品へのデータの書き込みを禁止することができます。

本体

Lock解除  
Lock  
(書き込み禁止)

## USBメモリーとして使う場合のみ

**状態表示ランプ**  
USBメモリーとして使用する際に、内側から光ります。

**キャップ**  
USBメモリーとして使用する際に、取り外します。

**注意** USBメモリーとして使う場合は、ライトプロテクトスイッチは機能しません。

## キャップの取り外し方 ～USBメモリーとして使う場合

- 1 キャップの両脇を押しながら…
- 2 取り外します

## 注意

- 取り扱いの際には、本製品の側面をお持ちください。
- 本製品裏面のコンタクトエリア(金属の端子部分)に触らないでください。データの消失や故障の原因となります。
- 専用セパレートハードケースに収納する際は、本製品の向きにご注意ください。本製品を取り出せなくなることがあります。

コンタクトエリア

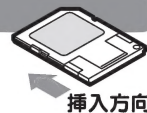


キャップ側から入れないでください

## 使ってみよう

## SDカードとして使う場合

装着の際には、正しい向きであること、しっかり挿し込まれていることを確認してください。



挿入方向

## 注意

対応製品の最新情報は、以下の弊社ホームページを参照してください。  
⇒ <http://www.iodata.jp/>

## USBメモリーとして使う場合

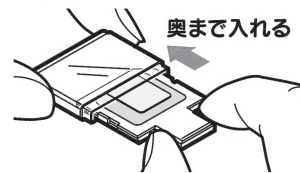
## 注意

- USBメモリーとして使用する場合、手順にある通り、添付の専用セパレートハードケースを取り付けてください。
- 使用中、本製品が温かくなることがありますが、動作上問題はありません。
- 対応機種、対応OSの最新情報は、以下の弊社ホームページを参照してください。⇒ <http://www.iodata.jp/>
- 本製品の読み書き中は、パソコンから本製品を取り外さないでください。故障、データ破壊の原因になります。
- OS起動後に本製品をパソコン本体に挿してください。本製品をパソコン本体に挿したままパソコンを起動した場合、OSが起動しなかったり、本製品が正常に認識されない場合があります。
- バスパワー動作のUSBハブ(キーボードのUSBポート含む)に本製品を接続した際、電力不足となり使用できない場合があります。その場合は、パソコン本体のUSBポートに直接挿し込んでください。
- 本製品は、サスペンド・スタンバイ・スリープなどの省電力モードには対応しておりません。
- USBポートに挿しても、まれに認識しない場合があります。その場合は、いったん抜いてから挿し直してください。

## USBメモリーとして使う場合 ～つづき

## 取り付けるとき

- 1 本製品のキャップを外し、本体部分を添付の専用セパレートハードケースに入れます。



奥まで入れる

## ポイント

専用セパレートハードケースの突起部分が、本体の突起部分の表面と合うように入れてください

- 2 1の状態のものを、パソコンのUSBポートに挿し込みます。



※本製品裏面を上にして挿し込む場合のイラスト例です。

## ポイント

- USBポート内部の4列の端子部分と本製品のコンタクトエリアが接触するように挿し込んでください
- USBポートの端子の向きによって、本製品を挿し込む向きを変えてください

**本製品表面** ※裏面に状態表示ランプはありません。



## 本製品では…

**状態表示ランプ** によって、本製品の状態を判別できます。

## 点灯 … 待機中

【取り外すとき】の手順にしたがって取り外すことができます。

## 点滅 … 読み書き動作中

本製品を取り外さないでください。



## パソコンでは…

以下のアイコンが追加されます。この追加されたアイコンが本製品を表します。これでハードディスクなどと同じように、データの読み書きができます。

## ●Windows XP/2000/Meの場合

【マイコンピュータ】にて【リムーバブルディスク】のアイコンが追加されます。

※初めてお使いいただく場合には、本製品が自動的に認識され、ドライバがインストールされます。

※Fドライブとして認識されている、Windows XPの画面例です。ドライブ名はご利用の環境により異なります。



本製品

**参考** 正しく認識されているか確認したいときは…

【デバイスマネージャ】画面をご覧ください。【USB (Universal Serial Bus) コントローラ】にて【USB大容量記憶装置デバイス】、【記憶域ボリューム】にて【汎用ボリューム】と表示されている場合は、本製品が正しく認識されています。



## ●Mac OS/Mac OS Xの場合

デスクトップ上にドライブのアイコンが追加されます。

※「名称未設定」「NO\_NAME」という名称で表示されない場合がありますが、動作には問題ありません。

Mac OSの場合

名称未設定

Mac OS Xの場合

NO\_NAME

## 取り外すとき

パソコンの電源が入っている状態で取り外すときは、以下の手順で行ってください。(パソコンの電源を切ってから取り外すときは、以下の手順は不要です。)

## 注意

本製品の読み書き中(状態表示ランプ:点滅)は、パソコンから本製品を取り外さないでください。データの消失や故障の原因となります。

※本製品表面を上にして挿し込まれているイラスト例です。



## ●Windows XP/2000/Meの場合

- 1 タスクトレイの取り外しアイコンをクリックします。※アイコンはOSにより異なります。

Windows XP



Windows 2000/Me



※Fドライブに割り当てられたWindows XPでの画面例です。

- 2 表示されたメッセージをクリックします。

- 3 メッセージが表示されたら、×ボタンまたは[OK]ボタンをクリックします。

- 4 状態表示ランプが点滅していない、または消灯していることを確認して、本製品を取り外します。

## ●Mac OS/Mac OS Xの場合

- 1 デスクトップ上にある本製品のアイコンを、ゴミ箱に捨てます。

Mac OSの場合



Mac OS Xの場合



ゴミ箱ヘドラッグ&amp;ドロップ

- 2 状態表示ランプが点滅していない、または消灯していることを確認して、本製品を取り外します。

**参考** 次の場合は、添付のUSB延長ケーブルをご利用ください




- USBポート周辺や本製品の形状によりきちんと取り付けられない(本製品を奥まで挿し込めない等)場合
- パソコンにて、本製品が認識されていない場合
- 他のUSB機器と同時接続した場合に、他の周辺機器と干渉し、物理的に装着できない場合
- USBポートに本製品を接続する際、取り扱いが不便な場合








## 安全にお使いいただくために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

● 警告および注意表示	
	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

● 絵記号の意味	
	この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。例「発火注意」を表す絵表示
	この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。例「分解禁止」を表す絵表示
	この記号は必ず行っていたきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。例「電源プラグを抜く」を表す絵表示

## 危険



分解禁止

### 本製品を修理・分解・改造しないでください。

火災や感電、破裂、やけど、故障の原因となります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

## 警告



厳守

### 本製品をお使いになる場合は、本製品を接続する機器やその周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守し、正しい手順でお使いください。

警告・注意事項を無視すると人体に多大な損傷を負う可能性があります。また、正しい手順で操作しない場合、予期せぬトラブルが発生する恐れがあります。本製品を接続する機器やその周辺機器のメーカーが指示している警告、注意事項、正しい手順を厳守してください。



厳守

### 本製品の取り扱いの際、接続するコネクタを間違えないようご注意ください。

接続するコネクタを間違えると、コネクタから発煙したり火災の原因になります。



厳守

### 煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。

本製品を接続する機器およびその周辺機器の電源を切り、本製品を取り出してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



水ぬれ禁止

### 本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使用しないでください。

火災・感電の原因となります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

## 注意



注意

### 本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。

定期的にバックアップをお取りください。



禁止

### 本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。故障の原因になることがあります。

- 振動や衝撃の加わる場所
- 直射日光のあたる場所
- 湿気やホコリが多い場所
- 温湿度差の激しい場所
- 静電気の影響の強い場所
- 傾いた場所など不安定な場所
- 熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒーターなど）
- 強い磁力・電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカー、ラジオ、無線機など）
- 水気の多い場所（台所、浴室など）
- 腐食性ガス雰囲気中（Cl<sub>2</sub>、H<sub>2</sub>S、NH<sub>3</sub>、SO<sub>2</sub>、NO<sub>x</sub>など）
- 《使用時のみの制限》
- 保温、保湿性の高いものの近く（じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）
- 風通しの悪いところやせまいところ



禁止

### 本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。

- 落としたり、衝撃を加えたりしないでください。
- 本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かないでください。
- 重いものを上にのせないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となります。
- 本製品に乘らないでください。倒れたり、こわれたりしてけが・故障の原因となります。特に、小さなお子様にはご注意ください。
- 本製品内部およびコネクタ部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れないでください。



禁止

### 本製品をズボンのポケットなどに入れしないでください。

座ったときなどに大きな力が加わり、壊れる恐れがあります。

### ぬれた手で本製品を扱わないでください。

感電や、本製品の故障の原因となります。



ぬれ手禁止



禁止



禁止



禁止



禁止



禁止



禁止



禁止



禁止



厳守



厳守



禁止



禁止



禁止

## 付録

### ハードウェアの保証規定について

以下は、ハードウェアに関する保証規定を記載しております。ご使用前に、必ずお読みください。

- 1.本保証は、本保証規定により、お買い上げ時より1年間のハードウェア無料交換をお約束するものです。（有料による修理や交換は行っておりません。）
  - データの消失等については、一切保証いたしかねます。
  - 無料交換時にお買い上げ時のレシートが必要になりますので、大切に保管願います。
- 2.取扱説明書に記載された使用方法により、製品が正常に動作しなくなった場合は、弊社の判断で同等品と無料交換いたします。なお、送付された旧製品等はお返しいたしません。
- 3.但し、次のような場合には交換はいたしかねます。
  - 1)弊社製品と判断できない場合
  - 2)ハードウェア自身の消耗に起因する故障または損傷（本製品は製品の性質上、書き込み可能回数など製品寿命がございます。）
  - 3)火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷
  - 4)お買い上げ後の輸送、移動時の落下などお取り扱いが不適当なため生じた故障または損傷
  - 5)ご使用時の不備あるいは接続している他の機器によって生じた故障または損傷
  - 6)取扱説明書の記載内容に反するお取り扱いによって生じた故障または損傷
  - 7)弊社以外で改造、調整、部品交換などをされた場合
  - 8)その他交換が認めがたい行為が発見された場合
- 4.本製品を運用した結果の他への影響については一切の責任を負いかねますので、予めご了承下さい。

### 保証品送付についてのご案内

本製品が正常動作しなくなった場合は、現象、環境等の詳細をお書きの上、お買い上げ時のレシートと本製品を以下住所宛までお送りください。送付される際は、厳重に梱包し、宅配便または書留郵便小包にてお送りください。

送料については、発送時の費用はお客様負担、返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。製品到着後、交換品を発送させていただきます。（保証規定「3.」に該当する場合は除く）

■用意するもの	・本製品
	・お買い上げ時のレシート（ご購入年月日が分かるもの）
■送付先	〒920-8513
	石川県金沢市桜田町2丁目84番地
■送付先	アイ・オー・データ機器
	株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

本保証は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

### 本製品を廃棄される際のご注意

本製品に記録されたデータは、デジタルカメラやパソコンなどのご利用の機器にて削除したり、フォーマットするなどの作業を行ったりただけでは、特殊なソフトウェアを利用することで、データを復元・再利用できてしまう場合があります。その結果として情報が漏えいしてしまう可能性があります。

情報漏えいなどのトラブルを回避するために、データ消去のためのソフトウェアやサービスをご利用いただくことをおすすめします。

### お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせは、サポートセンターで受け付けています。

- 1 **まず、弊社ホームページをご確認ください。**  
サポートWebページ内の「製品Q&A、News その他」をご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

<<製品Q&A、Newsなど>>

<http://www.iodata.jp/support/>

- 2 **それでも解決できない場合は…**

住所：	〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
	アイ・オー・データ第2ビル
	株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
電話：	本社…076-260-3661 東京…03-3254-1085
	※受付時間 9:30～19:00 月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：	本社…076-260-3360 東京…03-3254-9055
インターネット：	<a href="http://www.iodata.jp/support/">http://www.iodata.jp/support/</a>

## 参考 お知らせいただく事項について

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。

- 1.ご使用の弊社製品名
- 2.ご使用のパソコン本体や機器の型番
- 3.ご使用のOS
- 4.トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

- 【ご注意】
- 1)本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
  - 2)本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
  - 3)本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
  - 4)本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
  - 5)本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組みこんでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じてても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
  - 6)本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。  
(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
  - 7)お客様は、本製品または、その使用権を第三者に再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
  - 8)弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

呼び方	意味
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System Microsoft® Windows® XP Professional Operating System
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System
Windows XP/2000/Me	Windows XP、Windows 2000、Windows Meの総称
Windows 2000/Me	Windows 2000、Windows Meの総称

- 【商標について】
- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
  - Microsoft、Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
  - Apple、Macintosh、Power Macintosh、PowerBook、iMac、iBook、FireWire、Power Mac、Mac、Mac OS、Mac OSロゴおよびその標章は、米国Apple Computer,Inc.の登録商標です。
  - その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を拡げる  
株式会社 **アイ・オー・データ機器**  
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地  
ホームページ：<http://www.iodata.jp/support/>  
2005.6.29 ©2005 I-O DATA DEVICE, INC. All rights reserved.